（八日夕刊）

休刊　大祭日　第一　第三日曜
定價　一ケ月　二錢　郵税　十錢　六十錢
廣告料　壹行六十錢　指定廿錢　壹行
福島縣平町田町十六番地
發行所　磐城新聞社
電話五六四番

不具者の立場から（四）

草野村　富岡武夫

何故なら現代は私有財産を基礎とする四民平等自由競爭の社會であると云はれてその生活の保證平等の立場に立つて自由に他と競爭し合ふ事によつてなされるからであります

然るに不具者は競爭上それ自身既に極めて耐ゆべからざる不便に血みどろになりつゝ社會的慘敗者の烈印をおされなければなりません優者としての冷酷なる競爭の自由は存在するけれども我等不具者にとつては慘酷なる競爭的敗北あるのみであります

故に私達不具者が何等特殊の保護を加へらるゝ事なくして社會の荒波に放り出されたゞけでは當然のび得べき芽もそがれ光り出すべき玉も妙の中にうづもれ去ることは眞に止むを得ない事ではありませんか

不具者だつて人間であります唯單に不具者であるゝ云ふ理由だけで劣等者であることを意味しません

而も現代人は我々を目して劣等者慘敗者を持つてしそのよつて來る社會的欠陥に思ひ及ばないであります

成る人は云ふかも知れない四民平等と自由競爭こそは適者生存の理論と叫ふものであり其の結果慘敗者の生存するのは當然であると適者生存もとより社會進化の理法の重要なる要素であります

自由競爭と適者生存と相並んで相互の扶助の觀念と又物進化の上に缺くべからざる重要性を有することを看過することは出來ないと思ふのであります

否寧ろ自由競爭から相互の扶助への道こそは文明の發展と共に發展しつゝある方向ではないでせうか

吾々の社會生活が複雜となり多樣なるに從つて益々單なる自由競爭の觀念みを持つてしては社會生活をより一層進展せしめ得ないと云ふのが寧ろ今日の實狀ではないかと考へらるゝのであります

茲に於て今や各種の所謂社會政策なり社會事業が重要な問題として各方面から論議されるに至つて居るのであります

然らば聾啞者の教育或はその職業指導と云ふ方面に於ける社會事業はどうであるかと寧ろこれなしと云ふ方が適當でないかと考へらるゝのであります

實に微々たるものであつて寧ろこれなしと云ふ方が適當でないかと考へらるゝのであります

※明日の吉凶※

二月三日　舊月新月
暦十九日

▲一白　和親る保ち當業專念に勵むべし世話事は凶▲二黑　虚聲に煽られず利は少くも實收に安んせよ▲三碧　人の誘ひに乘らぬ樣に尻を落付け努力せよ▲四綠　冷靜に事を處せば十分才能を現し得べし▲五黃　一心不亂障碍に撓まず刻苦すれば志望達す▲六白　平和の中に目立たずとも自然想收るべし▲七赤　自家の業務は無上の樂天地と信じ勵むべし▲八白　到る所敬遠せらるゝ赴きあり内に居るが無事▲九紫　競爭的に出づる時は思はぬ失敗を招くべし

講談

幕末奇傑高山彦九郎（82）

中西洋々作
布施長春畫

假初の宿（七）

和田注水が去つたあと、その妻女らしい婦人が、茶をすゝめてくれましたが、彦九郎は思ひ入つたように訊ねました。

「なにか、つかぬことをお訊ね致すようぢやが、どなたか御病人でも居らるゝのかな」

「はい」

女はしばらくもぢ〳〵して居りましたが。

「あのう旅のお方でございますが、四五日前から、お泊りなすつて居らつしやる方がございますので……」

「はゝあ、左樣か」

そのとき、始めて彦九郎は、最前の注水の言葉を思ひ出しました、五日程前から旅に病んだ人を世話してゐると云つた言葉を……。

「して、如何ような御人でござるのかな、先生とお呼びなされたようぢやが……」

「ふゝむ、如何さま喃」

「なんでも福山から、神邊へ參らるゝ氣でございまして……」

「なに、神邊へとな」

「はい」

「神邊なら、わしの故郷ぢやが……」

「さようでございます、そなたで、なにかなた話しもムいませうと存じ、お連れ申しましたのでムいます」

「ふゝむ」

隣室の話しは、それで、またきれて了ひました。

が、それを聞き終つたとき、彦九郎は、何故となくはつと致しました。

——諸國行脚——神邊が故郷——先生

この三つのことは、自分かたづねる菅茶山にしつくりかなつて居ります。

「はい、あのう……」

妻女は、當惑したように口ごもりましたが、そのまた目を外して了ひました。

彦九郎は、その何か仔細ありげな樣子を、不審氣に見つめて居りましたが、その時、隣室から語り合ふ主人——注水と、その病人らしい人との對話が、手にとるように聞えてまゐりました。

「先生、お加減は如何でございますか」

「ありが度う、大分よろしいようぢや」

「お苦しみも止まりましてございますか」

「うむ、このまゝで行つたなら明日あたりは床上げが出來るかも知れぬよ」

「それはよう厶いましたなゝ、旅の病人と仰せらるゝは、菅茶山先生では厶いまいか」

「えつ」

それを云はれたとき、何故か驚きの色が濃く妻女の美しい面を走りました。

「御妻女」

最前から、同じ部屋に控へて居りました注水の妻に聲を殺して、彦九郎はたづねました。

「つかぬことを聞くようぢやが、若しや、お奥に居らしゃ……」

カバンと帽子
入學進級には
ゼヒ「ツルヤ」へ
新しい丈夫な品が
得られます
平町四丁目
ツルヤ
電一四〇

開業廣告
今般左記ノ通リ開業致候間此段及謹告候
昭和五年三月一日　敬具
專門　内科一般
宅診往診　時間午前七時より午後十時迄
但し急患はこの限りにあらず
平町南町六五（元大和田耳鼻科跡）
川井内科診療所
電話七二三番
醫學士　川井重之
女醫　川井安子

夜診
胃腸
内科　二十指
專門部
腸病　膽病　虫病
結核
淋病　癩人病　皮膚病
專門部
外科
松村胃腸病專門院
（平南町電話一〇七番）
診療時間

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は
三四三番

植田町本町
前田醫院
…入院隨時…　電一二四番

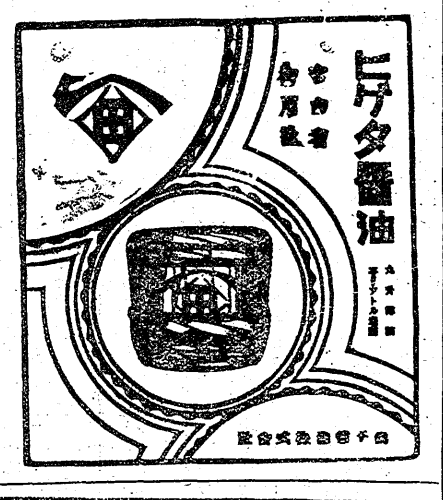
平町紺屋町
吉田眼科醫院

○ツの石炭特色
目方の確正
○ツの石炭は常に安く良くと言ふ事を信條として居ります
◎石炭は只單に一俵いくらと申しても目方が正確でなければ眞に安いとは申されません
◎當店は目方の正確を期する爲めに
正味十貫目ヲ單位トシ一俵六十錢と定めました
品質の優良
○ツの石炭は磐城炭礦、最上等の品で品質は常に一定して居ります
大量生産ですからお安く賣る點が出來ます
○ツの石炭が他の何處の品よりも高いと御思召す場合は御手數にても御知らせ下さい。御氣に召す樣に致しますから
電話二二三七番へ
平驛前
ツ阿部石炭商店

新築落成
耳、鼻、咽喉科
氣管食道科（專門）
平町南町（舊診療所向電一七〇番）
大和田醫院
大和田郡司
自炊の便あり

營業種目
内地材
材木各種、羽柄材、各種建築材請負
鑛山用坑木其他諸材請負
外材部
米松、米杉、大角製材調達請負
其他
佐藤材木店
常磐線平町新川町
電話三三五番

内、小兒科
花柳病科
藤沼醫院
入院應需
平町紺屋町
電話平園五〇七番



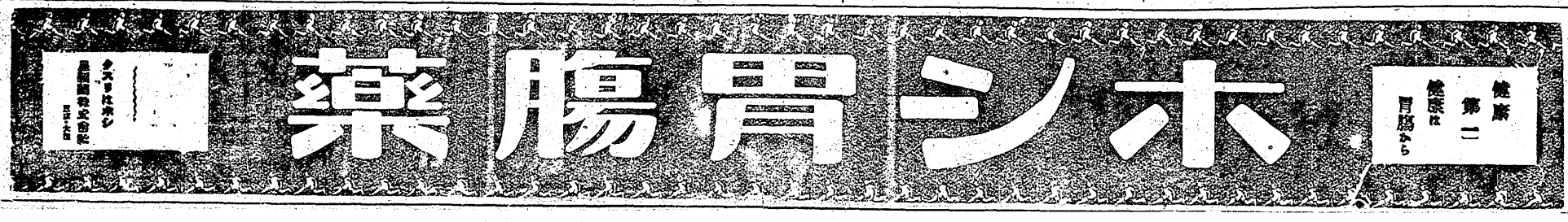
平町田町
特約店
廣瀬支店
電話五四番

毛糸編物講習
生活改善は衣服から
消費節約も衣服から
發育盛りの小供には
毛糸編物が第一
夜間輕便文化器の
編物を無料講習致して
居ます、どうぞ
御遠慮なく御出で下さい
平町田町　藤田女學校隣
ハシモトヤ糸店

内臟外科
外科一般
花柳病科
入院隨意
自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡
安齋外科醫院
電話四三六番

時計
貴金屬
眼鏡類
蓄音器
商
平町五丁目
金光堂時計店
電話七三六
修理は早く良く仕ります

△染色力……確實
△使用法……頗る簡便
△價格……低廉
定價……小瓶二五　中瓶三五　大瓶五〇
元祿
株式會社明友商會
平町五丁目角
大販賣店
山野邊藥局



政友派有志奔走の佐藤氏後援會は

却つて氏を傷けるとて 反對の意勢揚る

過般の總選擧に於いて第三區より立候補し脆くも落選の憂目を嘗めるに至つた現縣政友會幹事長佐藤庄太郎氏に對しては當時各方面からの同情翕然として集り同氏を取り圍む政友派の有志間には今や氏の後援會を組織して他く迄も支持し捲土重來を期さうと盛んなる策動をめぐらしてゐる模樣であるが之れに對し一部同派の有志に於いてはいやしくも今を時めく縣政友會幹事長の要職にある佐藤氏が假令今期の如く落選の悲哀を嘗めたりとて之れを以つて直ちに氏の政治的使命が劣へたとは言ひ難く地元有志があはて双目えて氏の後援會を起して騒ぎ立てるが如きは却つて氏現在の立場を傷けるも甚だしきものであるとの輿論が沸騰的に起つて來た

高級教員の整理にかゝる

好間村の無理算段

石城郡好間村にては同村荻原炭礦が前身小田炭礦株式會社時代より毎年二千五百圓づゝ納附すべき公納が最近三箇年も不納となり爲めし村財政に大龜裂を生ずる始末となつたが過般の村會で之が六千五百圓の不納金中書記格狩隆昌氏に對し二千箇年賦となし二千五百圓宛納附すべき公納金が最近三箇年間即ち六千五百圓も不納となり村財政上に恐慌を與へつゝあつたが過般の村會で右の不納金は今後十箇年賦となす事に妥協解決を見たが之と同時に同村はこの新學期を期し高級の小學校長なる九十圓以下七十三圓迄の四名を他に轉任せしむ可く村會で決定し之が實行に付いては縣當局に迫る事に決した

選擧違反で坑夫一二十名

平署に召喚

平警察署では七日朝來遂に緊張して大活動を開始し石城郡内郷村大字白水字不地澤の炭礦方面から二十數名の勞働者を引致して若林齋藤兩司法主任が秘密裡に取調べを行つてゐるが事件の内容を探聞するに過般の總選擧に際し某候補が買收した違反事件らしく先に窃盗の嫌疑で逮捕した者の供述から圖らずも大体的の選擧違反事件が發覺したものらしく平署當局の目が光つて來たから反對派の方面にも手が伸びる模樣なので戰々恟々として居る

川前役場に暴徒

書記を半殺しにす

當選祝賀の酒に醉ひ 傍若無人の振舞

去月二十八日午後十一時頃言語同斷なる惡口を叩きつりその上に貴樣は泥棒だと稱して同役場から五町餘の同村駐在所に連れ出し、巡査木村金策氏の面前に於てこれまた惡口を吐き剩へ鐵棒(二尺假名)は今七日午前二時頃平町止月町菓子屋事吉田重男方に忍び入り屋東側の計オーバ等を窃盗逃しめた然るに同巡査はこの銀時計の賊を平署に捕はる

銀時計の賊

平署に捕はる

茨城縣多賀郡北山村字木皿に生れ當時住所不定佐藤良太郎(二十)は去る七日午前五時頃平町の他各地で縣農會技師を招ぎ蠶桑講演會を開催した處が出席大多數を占め意外なる盛況であつたので各桑講演會を來る九日午前九時から高久小學校で十一日同時田人村小學校で開催する事となつた

氣候不順の爲め桑園の手入を

當業者に促す 郡農會の苦心

縣農會では先づ石城郡勿來町其の他各地で縣農會技師あるので直一層農家の蠶桑に關する注意を促進する爲め縣農會小澤技師を招ぎ蠶桑講演會を開催した處が出席大多數を占め意外なる盛況であつたので各桑講演會を來る九日午前九時から高久小學校で十一日同時田人村小學校で開催する事となつた

傍若無人の振舞に對し取鎮めもなさず袖手傍觀してゐる一方酒に

たと言はれてゐる一方酒に飢歌をあげた親妻某は更に役場に引返して俺は民政黨員だと威張り散らした上同伴の矢内某を土足のまゝ宿直室に寢み午前六時頃ゆうべ〳〵と引き上げたと云ふ事件があつたが村民は何れもこの暴ばれ者に對して後難を恐れて口を緘してゐたが程に至つて暴露したものである

吾黨風で横暴を働く

輕擧な態度に批難起る

親妻某の書記毆打事件の如きも明かに吾黨天下で巡査などは何うにもなるといふ輕擧な考へから斯ふした暴行を働くものであるが同巡査としても斯くの如き横暴の行爲に對して民政黨員がなるために取締をなさぬとあつては世は全く困つたことになり、反對黨の政友會とか其他の人々は遂に法の保護を受くることが出來ぬ狀態になるではあるまいかと斯かる者に對しては敢然檢事局が立つて取締つて欲しいものだと一村民は語つてゐた

入學試驗當日は冷靜に細心に受驗心得十ケ條

みなさん、いよ〳〵入學試驗の日がまゐりました。みなさんの成功をいのりつゝ最後の心得を申し上げませう、當日はいつもより少し早く起きて下さい、今日の受驗に必要なものゝ手たちはないかよく調、二十分位前に試驗場につくやうに出かけます、であまり早く出かけて心をみだすことのないやうにして下さい、受試驗では

一、大膽にそして細心にたちつくことです、むやみに心をさわがしてはいけません、どうなることかびく〳〵するようなことではだめです、そして小さいことにも氣をつけてゐなければいけません

二、受ける注意をきゝもらすな受驗するにいろ〳〵注意がありますこれをきゝもらしてはなりません。

三、用具はせいとんしてかゝること大切な用具はきちんと、とゝのへてまどつかぬやうに。

四、問題をよく讀め、その問ひの意味をよく知のどんなことが問題の内容であるか、くりかへし讀んでからかゝることです

五、まづ頭の中で整理してこれはかういふ問ひなのだ、かう答へればよいと、まづ頭の中で充分實力を出しますさうして答へにかゝります。

六、むつかしいのはあとまはし易いのからさきに片づけますむづかしのをいつまでも考へてゐるとそのうちに時がたちますから不利です。

七、よそを見るなみんなはどうしてゐるだらう。もうやつたかしらとあたりへ氣をとられぬこと、よそを見ぬこと。

八、文字はていねいにきれいに答案は順を立てゝきたない答案はいけませんきれいに書くこと。答へも筋を立てゝ順よく書くこと。

九、時間は一ぱい使つてよろしい、早くする必要はありません。

十、もう一ぺん調べることはでよいかもう一ぺん調べて必要を期するやうにして下さい。

在鄕軍人進級

在鄕の成績良好に依り

石城郡在鄕軍人の内左記三氏は在鄕間の成績良好に就き何れも歩兵伍長に任せられた

平町 伍長 增子 富治
玉川村 同 西丸 勝利
好間村 同 金成 義雄

勿來町で共同して

精米機購入

勿來町窪田馬場部落にては三十七名共同にし精米機を贈入し芳賀太郎組合長となり勿來共同精米實行組合をせるが郡農會當局に補助申請をすると

現金拾ひ

平署に屆出

赤井村西小川柳生明信(三〇)は去る四日午後五時三十分頃平町古鍛治古川材木店から同町杉本町織田材木店に來たる途中現金十圓八十五錢入りの黑皮製莨口一個拾得したので直に平署に屆け出たと

上田醫院

平町人事

▲死亡

三丁目一六佐々木喜惠子(六)

長橋町四松崎長太郎(六一)

酒の話(三)

酒に調和する樽

吉野杉の効用

昔からきゝ酒と言つて居ますが、一體如何云ふ理由できゝ酒と言ふのか又文字に書くと唎き酒などと書いては居るものゝ、果して、の字が當つてゐるものかどうか解らません、兎も角、きゝ酒と云ふのは酒の良否を鑑別する方法なのです、酒の良否と云ふものは醸造の際時期、原料、氣候の關係などと言ふものに左右されるもので、温度が高すぎると醗酵が早すぎますし米がよく溶けず、酒が薄くなつてしまふ、又寒いときは醗酵が鈍るので從つて日數がかゝる爲によく米が溶けてしまひ、酒が濃くなつて來ます、其處へ行くと氣候を利用する意味から言へば

北國の奥羽方面は

灘や廣島の酒よりも優れてゐる譯です、先づ水の關係酒の濃い薄いが定まります乍ら然し濃いと感せられるだけでは酒の良否は決められるものではありません、他に色、香、香氣、保存に堪へるか如何かといふやうな點も非常に大切な酒の性質です、味はどうかと云へばこれは主としてアルコール分の多少によつて定まるので、アルコール分が

多いと辛く少くて

糖分が多いと甘くなる、矢張アルコール分と糖分とが適度に調和して居るものが一番好い譯です、色合ひは薄い程上等ですが、只薄い醸造された時分から良いものは良いのですが、先にに冴えたものでなければ良酒すとして決して許されません酒の香氣といふものは勿論

粗末であるとどうして

も色が出來てしまひます、殊に東京では酒の良否を鑑別する際に何よりも先づ色合を見ます、色の白くひを有つてゐるのがありまして造る法が

芳香を有つて來る

もの です、悪い酒はどうかと言ひますと、香氣が無いもの除く)を示せば

五百圓以上を納むるもの五人、二百圓同二六人、百圓同七六八、五十圓同二九〇人、三十圓同八一九八、二十圓同一二六七人、十五圓同一二五六人、十圓同一八九一人、七圓同一一八二人、五圓以下同二二二一九人

平稅務署の地租納稅者

二萬九千餘人

平稅務署三月一日理在調査石城郡下各町村の地租稅者階級別(地價二百圓未滿の

吾黨風で横暴を働く

輕擧な態度に批難起る

親妻某の書記毆打事件の如きも明かに吾黨天下で巡査などは何うにもなるといふ輕擧な考へから斯ふした暴行を働くものであるが同巡査としても斯くの如き横暴の行爲に對して民政黨員がなるために取締をなさぬとあつては世は全く困つたことになり、反對黨の政友會とか其他の人々は遂に法の保護を受くることが出來ぬ狀態になるではあるまいかと斯かる者に對しては敢然檢事局が立つて取締つて欲しいものだと一村民は語つてゐた

勿來青訓所陸軍記念日に

摸擬演習

勿來町青年訓練所は歩兵中尉赤津一氏の献身的指導にしつゝ忠魂碑に參拜の上紅白二隊に分れて大字出蔵及窪田間に模擬演習を開始する筈で幹部連は準備に忙殺されてゐる

記者募集

一名

右至急募集す、中學三年修業程度の學力を有し身体强健、新聞記者生活に趣味を有するもの(但し平町居住者に限る)履歴書持參本人午前中來社あれ委細面談

磐城新聞社

坑夫死亡

トロに飛乘り

山形縣置玉郡花井町生れ當時石城郡赤井村福島炭礦坑夫小松正之(三)は去る七日午後一時半頃同礦第七坑の坑口から四百間下方で作業中折柄進行中のトロに飛乘つた際トロから跳飛され頭部其の他に重傷を負ひ直ちに死亡したと

香野水道課長に弔慰葬祭費贈呈

總額六百三十圓

平町水道課長香野利一氏は報既の如く腦溢血で六日午後六時半逝去したが同氏は去る大正十一年から營々平町上水道の爲め盡力した爲め昨七日午後四時から急施井上正夫主演の消防隊その町會を開き弔慰金贈呈の件を附議した結果弔慰金百五十圓葬祭費三百六十圓三ケ月分給料合計六百三十圓を おくる事となつたと

慈善活動寫眞

平縣議が

縣會議員鈴木辰三郎氏は商工官から森林議員に囑託され森林會出席

人事相談所では不幸に泣く

鈴木縣議が

森林會出席

縣會議員鈴木辰三郎氏は商工官から森林議員に囑託され居るが來る廿日午前九時縣廳内に開かれる森林會議に出席するとの

無料檢眼 TOKIWAYA

眼鏡 遠見視力檢査表を無代で進呈

無料檢眼 マシタ開始致シ 專門眼科醫師擔任

良品廉價
御客樣本位 商品豐富 親切丁寧 即時調整 正確度示
遠視 斜視 亂視 老視 近視

無料檢眼券御利用下サイ 電話九三三 眼鏡部

常盤屋時計店 平町一目

第二十四回 生徒募集

一、卒業ハ産婆 看護婦 兩科通して一ケ年
一、入學資格 高等小學卒業又ハ同等以上ノモノ
一、申込期日 四月八日迄

平南町 平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ 電話(三〇七番)

◎時代ニ適應セル最新式スタデリナ石油コンロ
燃料經濟薪炭ニ勝リ便利ニシテ使用簡易無煙臭點滅調節自在ニシテ体裁モ優美デアリマス
緊縮時代ニ最モ理想的ナ國産品デアリマス
弊店ハ是ガ製造元ト特約シテ極メテ薄利多賣主義ヲ以テ皆樣ノ御需メニ應ジマス是非御試シノ程願ヒマス

◎地球印 鷲印 カーバイト
品價優良ガズ發生量强大價格低廉
日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油會社重油特約店
諏訪電氣株式會社カーバイト特約店
茨城縣下館驛前(電話五五番)
商號 吉田油槽所

本店 關彰商店
常磐線中町一丁目(電話六一番)(一九〇二番)
關彰商店平支店

一圓十錢のフランス マルソー會社元詰
マルソー、ブランク マルソー、ルージ 生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二 西村屋藥舗 三番